



MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 天野 博司
幹 事 藤井 紀子
会報委員長 橋 英樹

お知らせ

3月のプログラム

8 (No.1)-善行表彰式
13 (No.2)-客話
27 (No.3)-地区大会準備

ニコニコBOX;なし

高松千春様、本日はありがとうございました。地区大会大懇親会も大いに盛り上げてください。

夏見ガバナー

高松千春様をお迎えて
和泉君 林君

<ニコニコ会計累積/¥136,000>

がんばるBOX;

高松千春様をお迎えて
天野君

<がんばる会計累積/¥287,500>

例会場・丸亀市塩飽町48-1丸亀プラザビル5F

■会長挨拶 自治体ランキング

1位 綾歌郡宇多津町・・・瀬戸内海に面した県のほぼ中央に位置。東は坂出市、西は丸亀市と隣接しています。臨海部は塩田の跡地を開拓して生まれた街で、高さ158mの「ゴールドタワー」などの観光・商業施設や中・高層マンションが多く立ち並ぶ、県内最小面積の町です。観光・商業施設や中・高層マンションなどの建設が進み人口が増加、街並みも整備されている町で、昨年2位から順位を上げて1位に輝きました。

2位 高松市・・・県中央に位置する県庁所在地。市内には四国で一番高い高層ビル「高松シンボルタワー」、国の史跡で日本三大水城の「高松城」や国の特別名勝に指定されている「栗林(りつりん)公園」などの名所が数多くあります。高松駅近くには国内最長といわれる2.7kmにも伸びるアーケード街の「高松中央商店街」があり、都市型ショッピングモールのような機能を果たしています。

3位 木田郡三木町・・・三木町は、香川県の東部に位置し、県都高松市に隣接しており、高松市のベッドタウンとなっています。伝統的な獅子舞が有名で、秋には獅子たちが一堂に集まる「獅子たちの里 三木まんで願。」というお祭りも開催されます。

4位・綾歌郡綾川町 **5位**・丸亀市 **6位**・善通寺市 **7位**・仲多度郡琴平町
8位・坂出市 **9位**・三豊市 **10位**・仲多度郡まんのう町

このランキングの評点は、「今住んでいる街に、ずっと住んでいたいと思う」という設問に対して、そう思う:100点、どちらかと言えばそう思う:75点、どちらでもない:50点、どちらかと言えばそう思わない:25点、そう思わない:0点の5段階で評価してもらい、その回答の平均値でランキングを作成しているそうです。我々が住んでいる丸亀市は前回順位と変わらずのようですが、1位を目指したいですね。

■幹事報告

①IM(2月16日・坂出グランドホテル)参加報告と参加者へのお礼

②例会終了後に次年度理事会の開催

■お弁当の残数 2月20日例会時:4食欠席連絡をお願いします。

■例会事業;卓話;高松千春様

丸亀ロータリークラブの皆様こんにちは！松山ではなく、高松千春です。実は28年前こちらのビルの1・2階にありました東和証券に、7年ほど営業として在籍しておりました。何かの縁を感じるとともに、大変懐かしく思っています

【経緯】

私は今年還暦を迎え、60歳になります。子供のころの私は非常に恥ずかしがり屋で、いじめられっ子でした。特に中学2年の時はいじめから一時は登校拒否になるなどいい思い出がなく、常に高松を出たいとの思いでいっぱいでした。東和証券に就職し、4～5年大阪北浜の大阪証券取引所で「場立ち」(取引所の立会場で、手サインを使って売買注文を伝達する証券マンのこと)をしていました。バブルがはじける数か月前に丸亀支店に配属になったので、その後は非常に厳しい時期を過ごしました。32歳の時に外資系の生命保険会社に転職しましたが、業績連動型報酬のためここでの仕事もなかなか過酷なものでした。仕事に対しやりがいを感じられない日常に嫌気がさし、それならばいっそ自分の好きな道を進もうと15年前(2010年)の丸亀お城まつりの出演をきっかけにライブハウスや各種イベント、パーティーに出演するようになり、現在に至っています。



2025.2.20
Vol.62
№24
(2967)

【名前の由来】

音楽仲間で井上陽水の曲が大好きな“香川ようすい”に「お前は高松で松山千春の曲を歌っているから、高松千春でいこう」と命名されました。

【松山千春との運命的な出会い】

中学2年の時に同級生が松山千春のアルバムを貸してくれました。そのアルバムの中に“大空と大地の中で”という曲があり、非常に感銘を受けました。この歌のように自分の腕で幸せを掴まなくてはいけない、一度しかない人生なのだからいじめから逃げずに向き合おうと自分を奮い立たせ、学校にも再び通うようになりました。この時、松山千春は私の人生を変えてくれた存在になりました。

【松山千春の探求】

自分が興味を持ち、自分に影響力をもたらした松山千春とはどんな人なのかを知りたくなりました。当時は今のようにネット検索など出来ない時代だったので、とにかく関連する本を読みまわりました。松山千春はどんなに売れても都会に行かず、北海道から離れません。コンサートでその理由について「僕が北海道から離れないのは、この地が自分は生きていると感じさせてくれたから。どんな悲しいこと苦しいことも、生きていと感じさせてくれたんだ」と語られていました。その言葉を聞いた時に、挫折を味わい高松は嫌だ、香川は嫌だと言っていた自分が非常に恥ずかしくなりました。自分らしい生き方をしてみたい。どうやったら自分らしい生き方が出来るのだろう。少しでも憧れの松山千春に近づきたいとの一心でした。その一途な思いが通じたのか、松山千春のバックでキーボードを担当している夏目一朗さんと10数年前に出会うことが出来ました。6年前には夏目さんにプロデュースを受け、オリジナル曲「俺のすべて」をリリース。

ただ憧れが強すぎるのも怖いもので、本人と同じく髪の毛が無くなり糖尿病にもなっていました。

【私の夢】

有名なアーティスト(歌手)には、すごい影響力があります。県立アリーナ(あなぶきアリーナ香川)のこけら落としとなるサザンオールスターズのコンサートには、全国から大勢のファンが来ることが予想され、その経済効果は非常に大きいものがあります。私の憧れの松山千春も、北海道に大きな貢献をしています。

今の私にそこまで大きな経済効果を生むことは出来ませんが、地元である香川県に少しでも貢献できるようにこれからも活動を続けてまいります。そして私の夢である松山千春と同じステージに立つことを、いつか叶えたいと思っています。

本日は貴重な時間を頂き、ありがとうございました。